Trellix

ブランド名変更に伴う
ePOサーバの対応について

2022年8月

最初に

- Trellix製品ではMcAfeeからTrellixへのブランド変更を順次行っております。
  URL、FQDN、IP、証明書の変更が行われる予定となっており、
  FW除外設定の追加などお客様の対応が必要となる事項もございます。

  当社製品ご契約者に限定して情報を順次公開しておりますので、
  当社サポートサイト登録済みアカウントでログインいただき、
  是非下記KBを購読登録いただけますようお願いいたします。
  - REGISTERED - Trellix solutions rebranding

- 本資料の記載事項は資料作成時点での内容、予定となっており、
  最新の情報については当社KBなどで提供されます。
  本資料記載内容よりもKBやSNSでご案内される内容が優先されます。

対応の必要なePOサーバに関連する変更について

- 去る、2022年8月16日SNSでePOに関する重要な通知が発信されました。
  この資料はSNSを受信されていないお客様へ
  本通知の内容をお知らせするために作成しております。

- SNSをご存じない、受信されていないお客様は、下記から是非ご登録をお願いいたします。
  [Trellix SNS登録サイト]

Trellixブランド変更の取り組みの一環として、オンプレミス ePolicy Orchestrator (ePO)では、サービスの中断を避けるために製品内の URLを変更する必要があります。

これには、2022 年 12 月 31 日までに ePOシステムを 2022 年 10 月上旬リリース予定の ePO 5.10 Update 14 へ更新する必要があります。

詳しくは、次をご覧ください: KB95905 - ePolicy Orchestrator の URL の変更

注: より多くの変更情報をご確認いただけるため、KB95905 をサブスクライブすることをお勧めします。

今すぐ取るべき重要な行動:

ePO 5.10 Update 10 以前をご利用で、SHA-2 証明書に移行していない場合は、すぐに対処する必要があります。

1024ビットの SHA1 証明書を使用している場合、暗号化ライブラリのアップグレードにより、アップデート 14 へのアップグレードはブロックされます。

対応の必要なePOサーバに関連する変更について

❖ 対象のお客様
オンプレミスでePOサーバをご利用中の全てのお客様

❖ 必要な対応
2022年12月31日までのePO 5.10 Update14以降への更新
※対応バージョンは2022年10月中のリリース予定

❖ 更新されない場合の影響
URL変更に伴い、**2022/12/31以降**ソフトウェアカタログからソフトウェアの取得が
行えなくなります。ただし、定義ファイル等の更新は引き続き**2025/10/27**まで行われます。

旧URL	新URL	新URL有効日	URLリダイレクト終了日	影響
https://epo.mcafee.com	https://epo.trellix.com	2022/10/23	2022/12/31	ソフトウェアカタログによるソフトウェア ダウンロードが出来なくなる
https://lc.mcafee.com	https://lc.trellix.com	2022/10/23	2025/10/27	リポジトリのプル不可

下記が本件に関するKBとなります。

▶ ePolicy Orchestrator URL changes

対応の必要なePOサーバに関連する変更について

❖ 事前に必要な準備

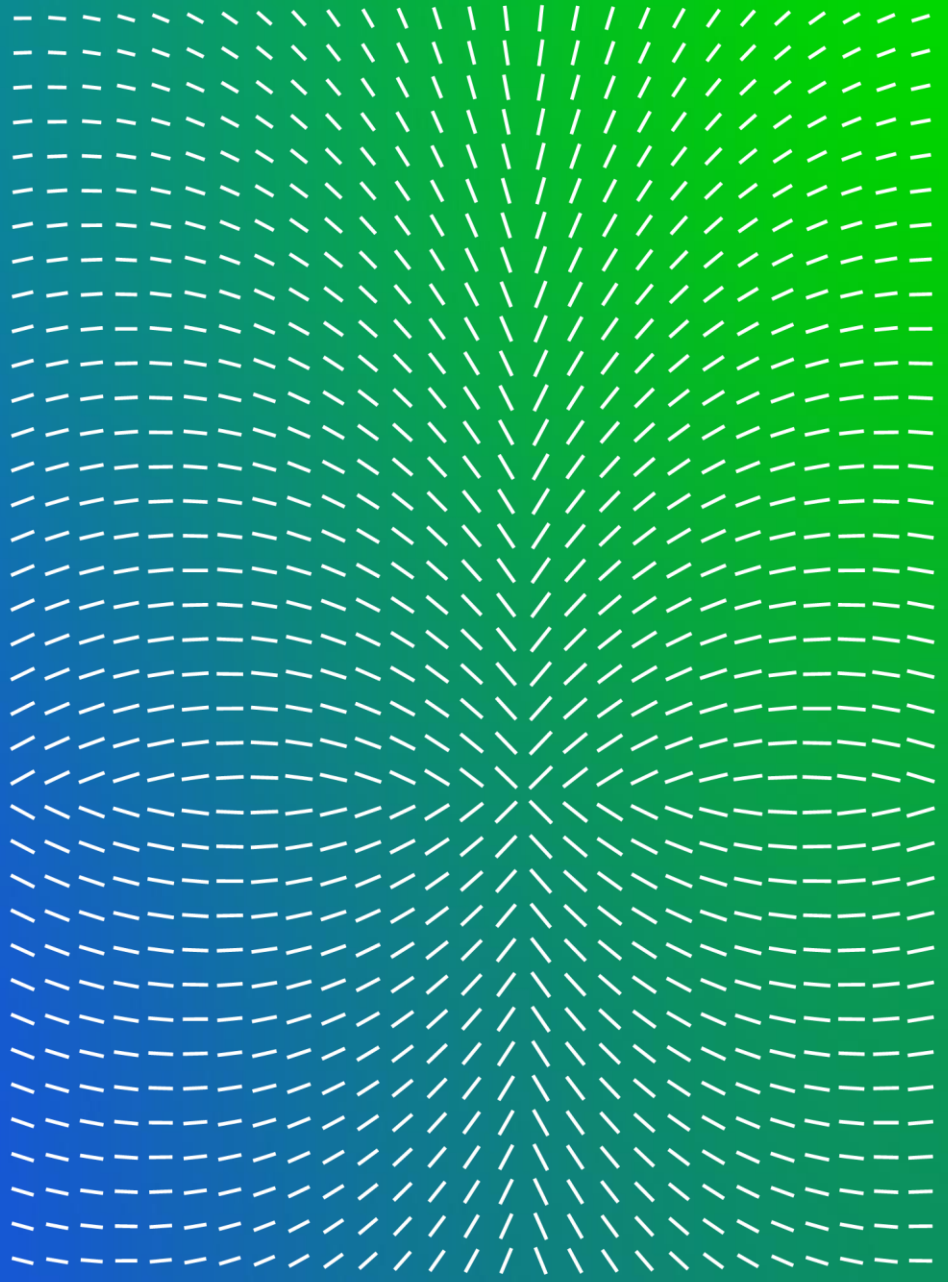
- ePOのバージョン確認
  ePO 5.10 Update10より古いバージョンを利用されている場合には、
  Update14への更新にあたって下記KBの準備が必要となります。
  - ePolicy Orchestrator 5.10 Update 10 以降の拡張機能アップグレードの要件

- ePO証明書の2048ビットへの切り替え
  Update14への更新には製品内の証明書が2048ビットである必要があります。
  5.9以前の古いePOを更新されてお使いの環境は1024ビットの証明書の場合があります。
  下記KBを参考に事前の確認および2048ビット証明書への切り替えをお願いいたします。
  - ePolicy Orchestrator 5.10 Update11を適用した後、エージェントからサーバーへの通信が失敗する
  - SHA-1 証明書から SHA-2 証明書への移行が必要

**ご利用環境のePOが5.10 Update13でない場合は、重大な脆弱性が含まれております。
本件に関わらず積極的な更新をご検討いただけますようお願いいたします。**

QA

- 更新されるリポジトリには何が含まれますか。
  - DATやシグネチャ、製品のエンジンなどが含まれます。
- 2022/12/31までに更新が完了できません。対応を延期してもらえませんか。
  - ソフトウェアカタログの機能は、手動ではございますが、
    当社製品ダウンロードサイトよりパッケージを入手する事で代替可能となります。
    代替方法をご利用の上で出来るだけ早く対応バージョンへ更新をお願いいたします。
    オンラインマニュアル：パッケージを手動でチェックインする
- オフラインの閉域ネットワークで利用しています。影響はありますか？
  - ePOサーバがインターネットから更新を取得されていない場合は本件の影響はございません。
    ですが、今後速やかなサポートをお受けいただくためにも、最新バージョンへの更新をお願いしております。

Trellix

Thank you